

第72回近畿中学校総合体育大会（卓球競技の部）に関する連絡

1. 大会会場について

- ① 体育館への入場は、両日とも午前8時を予定しています。大会役員は少し早めに入館しますが、指示があるまでお待ちください。
- ② 駐車場では、本県役員の誘導・指示に従ってください。駐車場も止められる台数が限られています。満車になって停めることができない場合もありますので、ご了承ください。その際、体育館前のコーナン・オークワ駐車場には停めないようにお願いします。
- ③ 会場には冷房が入りますが、アリーナはかなり高温になることが予想されます。水分・塩分のこまめな補給を促すとともに、十分な準備をしてご来場ください。
- ④ 体育館の競技場内は上靴ですが、観覧席・ロビーは下靴でも結構です。トイレを使用する場合、上靴の時は備え付けのスリッパに履き替えるようにお願いします。
- ⑤ 観覧席での飲食は認められていますが、お弁当の食べ残しも含めてゴミはすべてお持ち帰りください。また、競技場内では、試合中の水分補給に限りベンチにて必要最小限許可します。
- ⑥ 宿泊取扱業者（東武トップツアーズ）に弁当を注文された学校は、指定された時刻までに弁当のゴミを所定の場所へ出してください。尚、弁当の受け渡しは、1階ロビー受付横で行っています。
- ⑦ 貴重品や私物の管理は、チームまたは個人でしっかりとおこなってください。私物の破損や盗難等がありましても、和歌山県実行委員会及び和歌山県中学校体育連盟卓球専門部は責任を負いません。
- ⑧ AED（自動体外式除細動器）は、アリーナから補助体育館への通路（ラバー張り替え所付近）および事務所の2カ所に設置しています。
- ⑨ 観覧席では、府県ごとに定められた場所にお座りください。出場選手優先でお願いします。通路から前2列は応援席になりますので、応援が終わり次第、速やかに移動してください。また観客席からの「フラッシュ撮影」は、競技の妨げとなるため禁止します。

2. 練習について

- ① 両日とも、8時10分から8時40分までアリーナで練習ができます。練習台の割り当てに従って、譲り合って練習してください。
- ② 補助体育館では、5日（土）の開会式終了後から団体戦終了まで、6日（日）は開会式終了後から12時30分まで練習ができます。
- ③ 会場準備や役員打ち合わせ等のため、前日の練習はできません。

3. 運営について

【団体戦】

- ① 試合はタイムテーブルに従って進行します。放送によるコールはしませんので、タイムテーブルの時刻に選手、監督又はコーチ（アドバイザー）は直接試合をするコートに集まってください。ただし、進行が遅れてきた場合やコート変更のある場合は、放送により連絡します。
ベンチは、予選リーグでは上の段の学校が観覧席側で、下の段の学校が中央通路側です。決勝トーナメントでは、番号の小さい方が観覧席側でお願いします。

- ② 選手・監督の変更は、監督会議までに受付に申し出てください。その際には「選手・監督変更届」を提出してください。ただし、外部コーチ（アドバイザー）の変更はできません。
- ③ オーダー用紙は4枚複写になっていますので、ボールペンで強く書いてください。4枚とも全て本部の進行テーブルに提出してください。第1試合のみ監督者会議終了後すぐ、それ以降は、試合が終わり次第速やかに提出してください。
- ④ 対戦相手のオーダーは、試合コートにおいて審判から渡されます。
- ⑤ ベンチに入ることのできる人数は、選手8名以内、監督、コーチ（アドバイザー）の計10名以内です。ベンチに入る監督は監督章を、コーチ（アドバイザー）はIDカードを必ずつけてください。
- ⑥ 試合は2台併用で進行しますが、進行が遅れている対戦については3～5台進行になる場合があります。3台以上を使用する場合は、オーダー提出前に本部から監督にお伝えします。
- ⑦ 予選リーグが終わり次第、本部の進行テーブルで決勝トーナメントの組み合わせ抽選を行います。
- ⑧ 本大会でベスト4に入賞された学校は、全国大会への出場権が得られます。閉会式後に各府県の専門委員長から大会要項等を受け取り、説明を受けてください。

【個人戦】

- ① 試合はタイムテーブルに従って進行します。放送によるコールはしませんので、タイムテーブルの時刻に選手、監督又はコーチ（アドバイザー）は直接試合をするコートに集まってください。ただし、進行が遅れてきた場合やコート変更のある場合は、放送により連絡します。
ベンチは、番号の小さい方の選手が観覧席側、番号の大きい方の選手が中央通路側でお願いします。
- ② ベンチには、監督かコーチ（アドバイザー）、または同じ学校の教員および選手のうちいずれか1名しか入ることができません。ベンチに入る監督は監督章を、コーチ（アドバイザー）はIDカードを必ずつけてください。同じ学校の選手がベンチに入る時には、審判長席でリボンをもってそれをつけてください。
- ③ 試合途中でアドバイザーがベンチを離れることは認めますが、アドバイザーを交代することはできません。最初に入った人が最後までその試合のアドバイザーとなります。
- ④ 男女各上位の12名が全国大会への出場権が得られます。ベスト8入りで負けた選手は、決定戦がもう1試合あります。
- ⑤ 全国大会への出場が決まった選手は、閉会式に全員参加してください。閉会式後に各府県の専門委員長から大会要項等を受け取り、説明を受けてください。

4. ラケット・ラバーについて

- ① ラバーの張り替え所は、アリーナから補助体育館への通路に設置しています。指定された場所以外では接着剤の使用はできません。
- ② ラバーをラケット本体に貼る場合に使用する接着剤は、揮発性有機溶剤を含んでいないものとしてJTTAが公認した※接着剤のみとします。
※ 日本卓球協会公認グルーリスト（ホームページ記載の最新版）参照
- ③ 本大会において、2008年3月19日に日本卓球協会ルール審判委員から発行された「大会におけるラケット検査」に基づいて、無作為に選んだ競技者または試合で使用するラケットの検査を実施します。検査し預かったラケットは、マッチ開始時に主審から選手に渡します。

5. その他

- ① 監督会議の場所は、補助体育館です。本館競技場の北に隣接しています。8時20分から行いますので時間厳守でご参加ください。観覧席は2階になります。
- ② 警報等により大会が順延あるいは開始時間の遅れが出る場合は、指定宿泊施設へ連絡が入ります。また、宿泊されない学校へは各府県専門委員長から電話で連絡します。
- ③ 警報等により5日の団体戦が順延となった場合は、翌日6日（日）に実施します。従って個人戦を7日（月）に行うこととなります。なお、会場は全日程和歌山県立体育館になります。

近畿中学校体育連盟卓球部申し合わせ事項

1. アドバイザー（外部）について

- (1) 学校長の承認を得、アドバイザー（コーチ）確認書を提出していることが条件です。
- (2) 団体戦の場合、1チームにつき1名、個人戦の場合、競技者1名につき1名のアドバイザーが認められます。
- (3) 1人が複数校のアドバイザーを兼ねることもできます。

2. 予選リーグの順位決定方法について

- (1) 対戦の勝敗で決定します。
- (2) 3校とも1勝1敗で並んだ場合は、勝ちマッチ／負けマッチを計算して決定します。
- (3) (2)が同じ場合は、勝ちゲーム／負けゲームを計算して決定します。
- (4) (3)が同じ場合は、勝ちポイント／負けポイントを計算して決定します。
- (5) (4)までで決まらない場合には、くじにより決定します。

3. 決勝トーナメントの抽選方法（優先順位）について

- (1) 予選リーグの1位校はシードされます。
- (2) 1位に同一府県の学校がある場合は、反対ゾーンになるように抽選します。
- (3) 1位校の抽選が終われば、2位校の抽選をします。
- (4) 2位校は、同一リーグの1位校と反対ゾーンになるように抽選します。
- (5) 1回戦で同一府県の学校が対戦しないように、2位校の抽選をします。